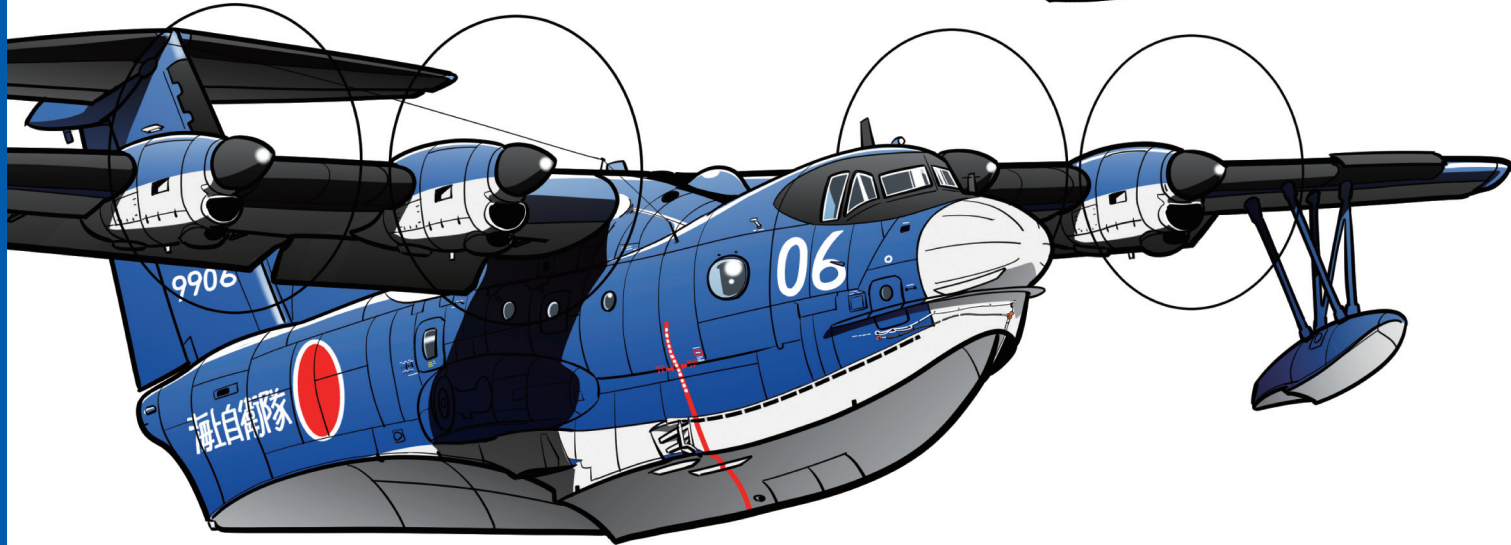
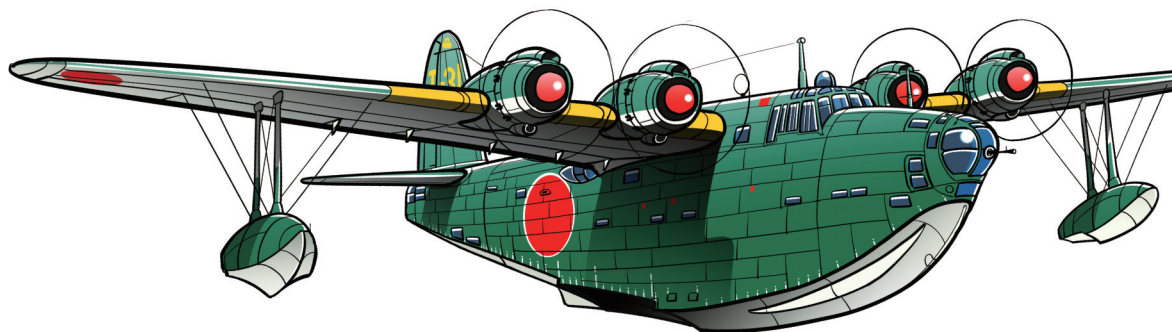




開館 8 周年 特別企画展

日本の飛行艇

～ その歴史と救難飛行艇US-2のすべて ～



開催期間

2025

11/22 土 — 11/23 日

2026

3/9 月

場所

1 階 航空メッセプラザ

主催：あいち航空ミュージアム 後援：愛知県教育委員会

協力：海上自衛隊第31航空群・海上自衛隊鹿屋航空基地史料館・船の科学館・新明和工業株式会社・株式会社文林堂

予約不要・入館料だけでご観覧いただけます

愛知県西春日井郡豊山町大字豊場（県営名古屋空港内） TEL：0568-39-0283 FAX：0568-29-0322

開館時間：10:00～17:00（最終入館は開館の30分前）休館日：火曜日・水曜日（祝日の場合は翌日以降の最初の平日）

11/25（火）・26（水）は開館。11/20（木）・28（金）・1/1（木）・2/13（金）・19（木）・20（金）は休館

入館料：一般1,000円 大学・高校生800円 中・小学生500円 未就学児は無料 障がい者の方は無料（窓口にて手帳提示）

※セット券や年間パスポートも販売中。詳しくはWEBサイトをご覧ください。

<https://aichi-mof.com/>



詳細は裏面へ！



日本の飛行艇

～ その歴史と救難飛行艇US-2のすべて～



飛行艇の基礎知識

「飛行艇と水上機との違いは?」「飛行艇のメリットは?」「現在の飛行艇の用途は?」など、航空ファンも案外知らない飛行艇の基礎知識を8枚の解説パネルで紹介します。



国産飛行艇の開発史

かつて日本の技術者は傑作機として知られる二式大型飛行艇(二式大艇)など多くの飛行艇を開発し、現在でも国産の飛行艇が活躍しています。そんな日本飛行艇の歴史をイラストレーター リタイ屋の梅氏が描き下ろした珠玉のイラストを用いて解説します。



救難飛行艇US-2に詳しくなる

現在、世界最高クラスの性能を持つとされる海上自衛隊の救難飛行艇US-2。その開発秘話や性能、さらには詳細な製造工程や自衛隊での運用方法など、様々な切り口でUS-2の秘密に迫ります。



資料・映像等展示

飛行艇に関する資料等を展示するとともに、US-2を運用している海上自衛隊第31航空群と新明和工業株式会社から提供されたUS-2のめったに見られないレア映像を80インチの大画面モニターでご覧いただきます。また、現存する二式大艇の内部を含む貴重な写真を展示します。

連動企画 ①

講演会

「救難飛行艇US-2開発のすべて」

～二式大艇から受け継がれた巧みな技術と熱き情熱～

内容：大型飛行艇の傑作機でもあった二式大型飛行艇を設計・製造した川西航空機から受け継いだ大型飛行艇に関する技術や熱き想い等についてご講演いただきます。

講師：新明和工業株式会社 航空機事業部
技術本部 飛行艇技術部 部長
鴨頭 健氏

日時：2025年11月22日(土)
13:30～14:30

連動企画 ②

講演会

「世界と日本の飛行艇開発の歴史」

内容：世界でどのような飛行艇が開発されてきたのか、また日本はどのように影響を受け独自の開発を進めたのか、など世界と日本の飛行艇開発の歴史を分かりやすく解説します。

講師：あいち航空ミュージアム館長
東京大学名誉教授 未来ビジョン研究センター特任教授
鈴木 真二氏

日時：2025年11月23日(日・祝)
11:00～12:00

連動企画 ③

トークショー

「黄金期から現代までを彩った 飛行艇の傑作機&駄っ作機」

内容：飛行艇・水上機の歴史や日本の技術が海外に与えた影響、大型飛行艇の系譜など、多彩な切り口から飛行艇の魅力を初心者でも楽しめる軽快なトークでお届けします。

ゲスト：作家 岡部いさく氏
進行：航空ファン編集長 神野 幸久氏

日時：2025年11月24日(月・振休)
13:30～14:30

場所は1階フライングボックス横ステージ。先着40名分の座席をご用意(立見可) 事前申し込み不要。

天候、その他諸事情により、イベント内容が変更または、中止となる場合がございます。詳細についてはあいち航空ミュージアムのWEBサイト (<https://aichi-mof.com/>) でお知らせいたします。